

狛江高校 令和3年度 家庭科 年間授業計画

教科：家庭科 科目：家庭基礎 対象：第2学年

教科担当者：第2学年 1～8組：岡本

使用教科書：新家庭基礎「パートナーシップでつくる未来」(実教出版)

使用教材：生活ハンドブック(第一学習社)

	指導内容	科目「家庭基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	○オリエンテーション	「家庭基礎」を学ぶにあたって、学習の意義や内容、情報収集、レポートの書き方など学習の方法、評価の方法を理解する。	アンケートを実施し回収 アレルギーなどをチェックする。	1
	第1編 人とかかわって生きる 自分らしい生き方と家族 ○自分を見つめる ○自立した生き方、ともに生きる人生 ○共に生きる家族	生涯を見通して人の一生について考え、それぞれのライフステージごとの特徴・課題を理解する。 時代とともに変化する家族・家庭について学習し、現在の家族の抱える課題などを理解する。	ワークシート作成。 小テスト、考査等にて理解度を確認。	2
	被服製作実習①	並縫いや玉結びなど裁縫の基礎を実習し、手作業への関心を高める。	縫い方、取り組みを評価。 観点は授業時に提示。	3
5月	○家族に関する法律 ○私たちの生活時間を支える労働と生活時間	家族・家庭の意義や機能、時代とともに変化する家族の形や機能について理解する。 現代の家族が抱える課題についても社会的な事象を考えながら理解していく。	ワークシート作成。 小テスト、考査等にて理解度を確認。	2
	被服製作実習②	手順に従って、効率よく安全に作業を進められる。 衣服管理と関連し、まつり縫い、返し縫、ボタン付け、ミシン操作などの技術を身につける。	作品、取り組みを評価。	4
6月	第2編 衣生活をつくる ○人と被服のかかわり ○被服の素材をみてみよう ○衣生活の管理 ○衣生活と資源・環境	自然環境と衣服のかかわり、社会環境と衣服の関係から衣服の機能を理解する。 衣服の素材の種類、繊維の種類、特徴を理解する。 計画的な衣生活を送る為に、衣服の購入、選択、洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する。	ワークシート作成。 小テスト、考査等にて理解度を確認。	4
	被服製作実習③	手順に従って、効率よく安全に作業を進められる。 衣服管理と関連し、まつり縫い、返し縫、ボタン付け、ミシン操作などの技術を身につける。	作品、取り組みを評価。	4
7月	期末考査			1
	被服製作実習④	手順に従って、効率よく安全に作業を進められる。 衣服管理と関連し、まつり縫い、返し縫、ボタン付け、ミシン操作などの技術を身につける	作品、取り組みを評価。	3
9月	第2編 生活をつくる 食生活をつくる ○私たちの食生活 ○栄養と食品のかかわり ○食品の選び方と安全	各自の食生活を振り返り、各自の問題点について考える 栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素と働きやそれぞれの栄養素が含まれる食品についての基礎的な知識を習得する 食品衛生(食品の選択、食中毒、食品添加物)について学び、消費者として、家庭生活を営む者として知っておくべき知識を身につける	ワークシートを作成。 小テスト、考査にて理解度を確認。	2 2 2
	○これからの食生活を考える ○食事の計画と調理	食品の自給率、食に関する環境について課題を理解し、考察していく 栄養・食品の知識をもとに、食品摂取基準、食品群別摂取量などを用いて、バランスのとれた家族の食事計画(献立作成)ができるようにする。	ワークシートを作成。 小テスト、考査にて理解度を確認。	2 4
	調理実習①	調理についての基礎的な知識、技術を身につけ、楽しく食事ができるようにする。 手順を考え効率的に衛生的に実習を行えるようにする。 作業は班で協力して進めていく。	実習への取り組み、レポートを評価。	2
11月	調理実習②			2
	調理実習③			2
	第2編 住生活をつくる ○人と住まいの関わり ○住まいを計画する	住まいの機能や、住まいと気候風土とのかかわりなどについて学習する。 生活に応じた住空間を理解する。また、平面図の読み取りができるようにする	ワークシートを作成。 小テスト、考査にて理解度を確認。	2 2
12月	期末考査			1
	○健康的な住まい環境 ○安全な住まい環境 ○これからの住まいを考える	快適な室内環境の要素について学習する。 家庭内事故や災害について学習し、安全な住まい環境について理解する。 住生活の現状やこれからの課題について学習する。	ワークシートを作成。 小テスト、考査にて理解度を確認。	3
	第1編 子どもとかかわる ○子どもの生活 ○親になることを考えよう	・子どもの食生活、衣生活、遊びの特徴について学習する。 ・子どもの発達と子どもをとりまく環境とのかかわりについて学習する。 ・青年期の健康管理の重要性を理解する。	ワークシートを作成。 小テスト、考査にて理解度を確認。	2 4
2月	○すこやかに育つ環境	・家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について理解する。	ワークシートを作成。 小テスト、考査にて理解度を確認。	2
	○子どもに関するグループレポート& 個人レポート	子どもに関する問題を班で調べ、個人レポートを作成。グループで準備をし、発表する。	個人レポート及びグループレポートおよび発表の評価。生徒相互の評価も回収しチェックする。	2 2
	発表			2
3月	期末考査			1
	第3編 消費行動を考える ○社会の変化と消費生活	契約、多様な販売方法や支払い方法、問題商法について理解する	ワークシートを作成。	3
	○経済的に自立する	生活設計とかかわらせて、長期の経済設計の必要性について理解する		2